

名水の里をPR

金沢小の皆さんが「田園アート」の田植え

金沢小学校3～6年生の児童65人の皆さんが6月2日、道の駅「雁の里せんなん」西側の田んぼで、「田園アート」の田植えを行いました。

2度目となる今回の田園アートは「名水の里ミサト」の文字。児童の皆さんは、約60アールの田んぼで、事前に植えられたあきたこまちの緑色を背景に、農協やみさぼーたーの方たちから指導を受け、黒と黄色の古代米の苗を泥んこになって植えました。

田植え後に行われた終わりの会で



▲植え方を教わる児童の皆さん



▲文字をかたどったロープの内側に苗を植えました

は、6年生の鈴木有沙さんが「去年はこの田んぼに「おいしいミサト米」の文字が浮かび上がって、とてもキレイでした。田植えは大変だけど、秋に美味しいお米ができるのがとても楽しみです。」と感想を述べ、田園アートの出来あがりを楽しんでいました。

6月24日現在、文字が浮かび上がってきています。町では、道の駅裏側に立見台を設置しますので、お近くを通りの際はぜひご覧ください。

町議会臨時会

平成21年第5回町議会臨時会が5月28日に開かれました。

今回の臨時会では、人事院勧告に基づき、町特別職、議会議員、町一般職職員の6月期末手当については、0・15ヶ月、さらに町一般職職員については勤勉手当0・05ヶ月分を引き下げるための条例の一部改正などの議案について審議が行われ、いずれも原案どおり可決されました。

可決された議案

●美郷町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

●美郷町町長及び副町長の給与及び旅費に関する条例の一部改正について

●美郷町教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正について

●美郷町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について

●財産の取得について(3件)

●平成21年度美郷町一般会計補正予算第3号

●平成21年度美郷町簡易水道事業特別会計補正予算第1号

●平成21年度美郷町下水道事業特別会計補正予算第1号

●平成21年度美郷町農業集落排水事業特別会計補正予算第1号

新型インフルエンザ対策

7月1日から町の発熱相談センター開設曜日・受付時間を変更します

6月11日に仙北市において、県内初の新型インフルエンザ感染者が確認された以降、県内で新たな感染者は発生しておらず、小康状態にあるため、下記のとおり、7月1日から町の発熱相談センターの開設曜日・受付時間を変更します。

■美郷町役場(福祉保健課) ☎0187(84)4907

平日(月曜日～金曜日) 午前8時30分～午後5時まで
※緊急の場合は休日、夜間(時間外)も相談に応じますのでご連絡ください。

■大仙保健所 ☎0187(63)3403

毎日 午前8時30分～午後8時まで

■秋田県庁福祉保健部健康推進課 ☎018(860)1425

24時間対応

おかけ間違いのないようご注意ください。

「美郷のまちづくり町民アンケート」のお願いについて

町では、平成17年度から平成26年度までのまちづくりの指針である「美郷町総合計画」に基づき、各種施策を推進しています。

今年度で当計画の前期5年間が経過することから、町民の皆さんの各種施策に対する満足度をうかがい、後期5年間の計画策定の参考とさせていただきたく、「美郷のまちづくり町民アンケート」を実施します。

お手元にアンケート調査票が届きました際には、ご協力よろしくお願いたします。



役場(六郷庁舎)企画財政課 ☎0187(84)4901



▲6月3日、社会学習で訪れた仙南東小3年生の皆さんの質問に答える松田町長

「見えるもの、見えないもの」

美郷町長 松田 知己

「万緑や動かぬ山の近づき来(永田孝一郎)。透明感ある夏の日差しをなみ、緑鮮やかな風景が目につかなくてきませんが、先般、京都から来町された方がこんなことを言っていました。「飛行機から降り立った時の空気のおいしさと緑の美しさ。秋田はいいですね」。

住めば都とは言うものの、住む者には意外と分らないのがその地の良さ。よく言われることですが、さて、私も美郷町はどうでしょうか。沈黙考、今一度、生活の周りを見つめ直してみましよう。美郷の良さ、みなさんには何が浮かんできますか？

言うまでもなく、私は第一に「水環境」です。守るべき、そして誇るべき美郷の良さとして独自条例を制定するとともに

に、今年から水環境保全プロジェクトを立ち上げ、取り組んでいます。そして、第二がこれです。こちらも今年からスタートしています。眼には見えない、誇るべき美郷の良さです。何だと思いませんか？それは「結いっこ」の精神、つまりは、お互いに助け合ってがんばって地域を維持してきた、その「気持ち」です。

町ではこの4月、六郷庁舎に「美郷町住民活動センター みさぼーと」を設置しました。現在の主な活動はボランティア活動の調整で、各種イベントや学校行事へのお手伝いなどについて、登録31団体、登録者延べ1,399人の方々とボランティア依頼者との結び付けを行っております。5月は2件、6月は11件とその活動を拡大中です。

この取り組みは、自分ができることで地域づくりに参画してもらい、自主性や助け合いの精神で良き美郷をつくっていきましょうという趣旨ですが、活動に参加することで地域貢献することの生きがいや友達の輪を拡大する楽しさ、ひいては脈々たる相互扶助の「気持ち」を将来にわたり育み、美郷の良さであるこの気風を維持したいという想いが核心にあります。どうかこうした趣旨と想いにご理解をいただき、ご参加をお願いいたします。

物心両面。物事の運びによく使われる言葉ですが、今だからこそ特に心は大切にしていきたい。そんな思いとともに、名水の里のニテコサイダー、飲み干したところまで。

移動町長室

町長が毎週火曜日に仙南庁舎、木曜日に千畑庁舎で執務しています。(会議への出席などにより、実施できない場合があります)